

宮崎県の養鶏場および食鳥処理場で 高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜確認！ (今シーズン国内26例目、宮崎県7例目)

12月14日、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認されました。

【養鶏場】 所在地：宮崎県 日向市
飼養状況：肉用鶏（約4.6万羽）

【食鳥処理場】 所在地：宮崎県 川南町
状況：肉用鶏（約2万羽・未処理係留中）

★消石灰の鶏舎周囲等への継続的な散布をお願いします。

★飼養衛生管理基準の遵守状況を再度、自主点検して下さい。

1. 衛生管理区域に立ち入る者の手指消毒等
2. 衛生管理区域専用の衣服及び靴の設置並びに使用
3. 衛生管理区域に立ち入る車両の消毒等
4. 家きん舎に立ち入る者の手指消毒等
5. 家きん舎ごとの専用の靴の設置及び使用
6. 野生動物の侵入防止のためのネット等の設置、点検及び修繕
7. ねずみ及び害虫の駆除

いつもと様子が違う時は、ただちに通報をお願いします

- ・1日の死亡率が、過去21日平均の2倍以上
- ・5羽以上の鶏が、まとまってうずくまっている、死んでいる
- ・鶏冠、肉垂等のチアノーゼ、沈うつ、産卵率の低下等の症状

異常があれば、直ちに家畜保健衛生所へ連絡をお願いします
高病原性鳥インフルエンザ相談窓口（中央家畜保健衛生所）

電話番号：058-201-0530

時間外・夜間・休日：090-7024-5269

